

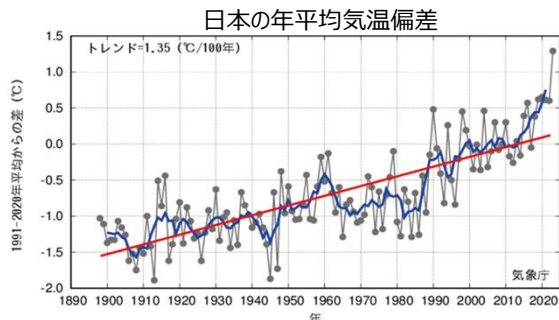
# 「みどりの食料システム戦略」の取組 (環境への負担を減らす取組)

## 地球温暖化は社会的な問題 ⇐ 温室効果ガス(CO<sub>2</sub>,CH<sub>4</sub>等)が要因

日本の平均気温は、**100年あたり1.35℃の割合で上昇**。

2023年の年平均気温は、統計を開始した1898年（明治31年）以降、最も高い。

**集中豪雨の発生回数も、増加傾向。**



熊本豪雨（2020年）



山形・秋田大雨（2024年）

作物の収量減少・  
品質低下  
漁獲量の減少

## 穀物の大宗は海外からの輸入

消費量約3,300万 t のうち、**約2,400万 t を輸入**。



CO<sub>2</sub>

小麦の輸入量 482万t/年



パン、麺

大豆の輸入量 350万t/年



豆腐、みそ、しょう油

とうもろこしの輸入量 1,550万 t /年



家畜のエサ

※紛争等の影響による海外からの食料調達の懸念。



## 化学肥料・農薬の原料も海外からの輸入

化学肥料の主原料の**ほぼ全量**を輸入。



CO<sub>2</sub>

窒素 (N) の輸入量 482万t/年

りん安 (N・P) の輸入量 350万t/年

塩化加里 (K) の輸入量 1,550万 t /年



国内で  
化学肥料等を生産

※紛争等の影響による海外からの原料調達の懸念。



CO<sub>2</sub>



## 地球温暖化等の課題を解決するため、 「みどりの食料システム戦略」を策定！

農林水産業のCO<sub>2</sub>ゼロエミッション化の実現

**化学農薬の使用量（リスク換算）を50%低減**

**輸入原料や化石燃料を原料とした化学肥料の使用量を30%低減**

**耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%(100万ha)に拡大**

農林水産省  
九州農政局



ゼロエミッション  
持続的発展

革新的技術・生産体系の  
速やかな社会実装

革新的技術・生産体系  
を順次開発

開発されつつある  
技術の社会実装

取組・技術

2020年 2030年 2040年 2050年

# 温室効果ガスを減らす取組

農林水産業を通じて排出される温室効果ガスを減らすために、新しい技術や品種の開発などが行われています。

## 堆肥等の地域資源を活用した肥料 (JA鹿児島県経済連)



ミドリッチ茶1号、ミドリッチ茶2号、アグリッチ888

堆肥を使うことで化学肥料の使用量が減り、温室効果ガスを減らすことができます。

## 田植機やトラクター、無人ヘリを活用した可変施肥



ドローンや衛星によるセンシング等により得られたデータを活用し、土壌や生育状況に応じて適切に肥料を散布。これにより化学肥料の使用量が減り、温室効果ガスを減らすことができます。

# 環境にやさしい農業の推進

日本では、環境にやさしい農業を実現するため、有機栽培、IPM栽培、特別栽培など、環境に負担をかけない農業の取組がすすめられています。

## 有機農産物



化学肥料や化学農薬を使用せず、堆肥などを施用し栽培した農産物

## IPM栽培



天敵などを活用し病害虫の発生を抑える栽培方法（例えば、指宿市ではテントウムシで害虫を駆除しています。）



## 特別栽培

| 農林水産省新ガイドラインによる表示 |                |
|-------------------|----------------|
| 特別栽培農産物           |                |
| 削減対象農薬：栽培期間中不使用   |                |
| 化学肥料（速効型）：当地比〇割減  |                |
| 栽培責任者             | 〇〇〇〇           |
| 住所                | 〇〇県〇〇町△△△      |
| 連絡先               | TEL 〇〇-〇〇-〇〇〇〇 |
| 確認責任者             | △△△△           |
| 住所                | 〇〇県〇〇町△△△      |
| 連絡先               | TEL 〇〇-〇〇-〇〇〇〇 |

化学肥料・化学農薬を一定程度抑えて栽培した農産物

## K-GAP認証



## “オーガニックビレッジ実施地区” (うち鹿児島県の自治体)

・湧水町 ・始良市 ・南さつま市  
・南種子町 ・徳之島町

# みどりの食料システムの実現 (未来の子ども達のために)

農政に関する情報はここから



鹿児島県拠点  
Facebook



鹿児島県拠点 X  
(エックス)



鹿児島県拠点  
Instagram



農産物の安定生産・供給



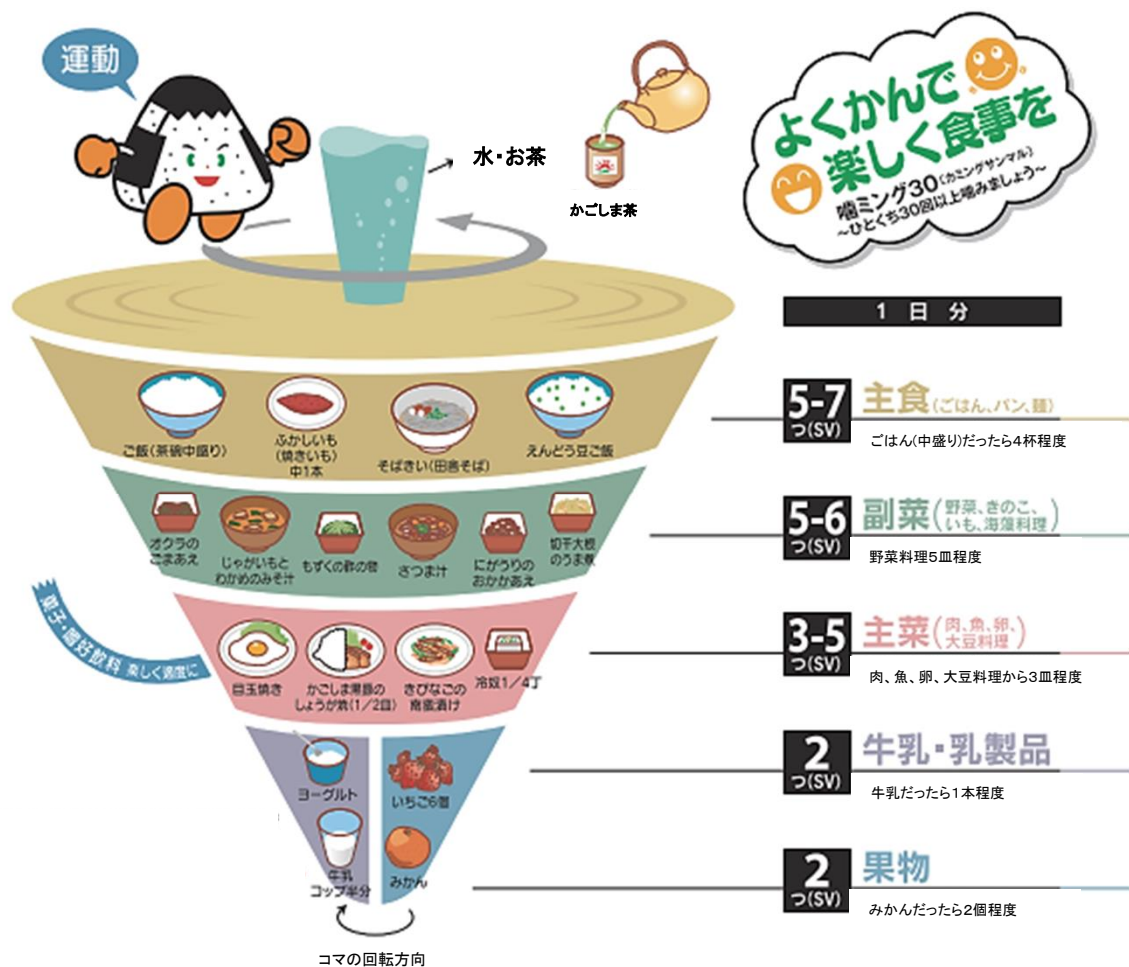
飛んできたコウノトリやサギ（石川県内）



お問合せ先  
九州農政局鹿児島県拠点地方参事官室  
電話番号：099-222-5840

農林水産省  
九州農政局

# 主食、副菜、主菜、牛乳・乳製品、果物の5つのグループまんべんなく、コマの形になるように（上の方にあるグループほどしっかり）食べると、食事バランスはOK！



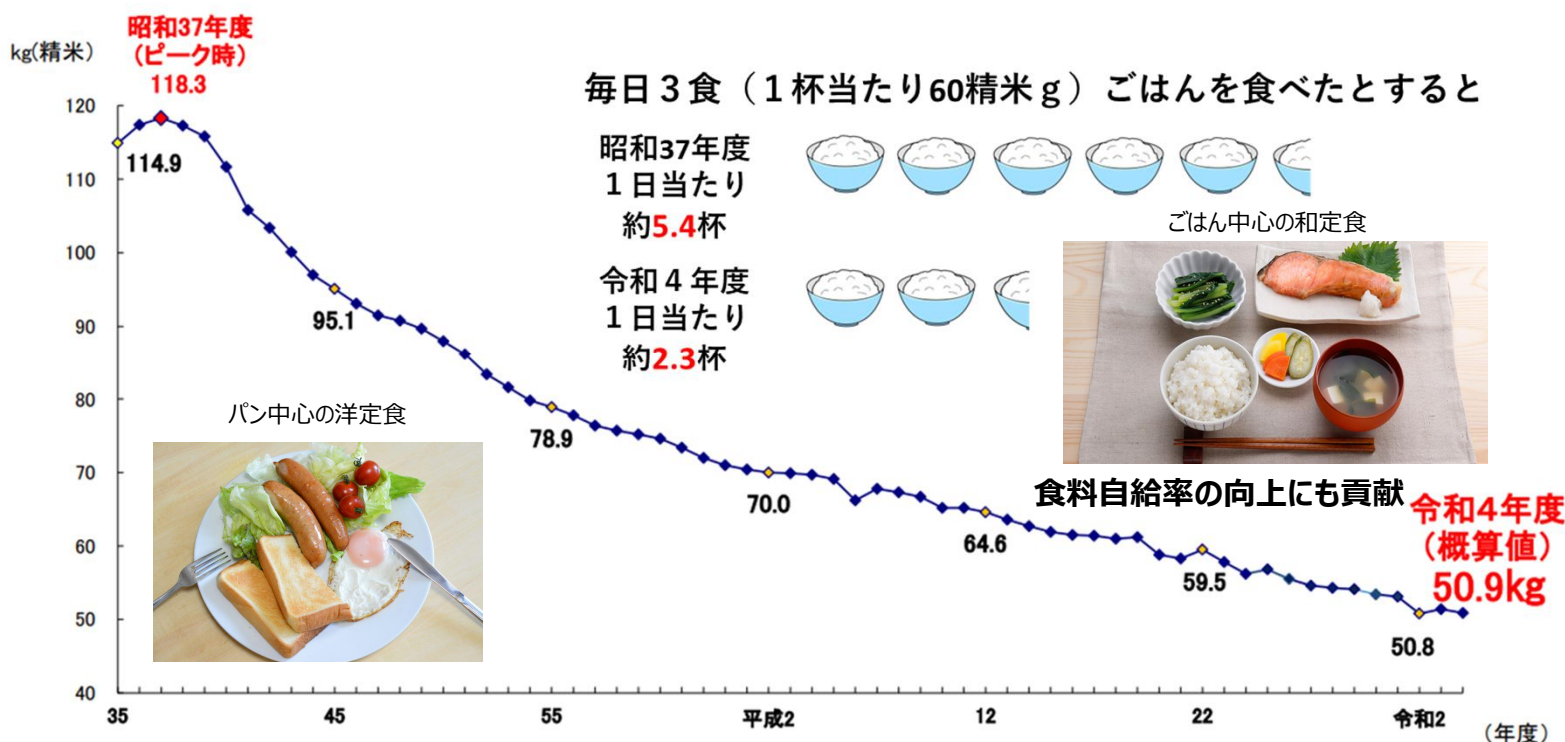
## 食事バランスガイド（かごしま版）

料理例など  
詳しく知りたい方は、  
こちらから



資料：鹿児島県

## 1人当たりの米の消費量は、ピーク時の半分以下！ 米を中心とした食生活も必要！



鹿児島県内で作られたものを食べると、地産地消！  
例えば、学校給食・・・  
今日のメニューの食材は、  
何だろう？ どこで作られているんだろう？  
どんな栽培方法なんだろう？

みかん：□□産

牛乳：◇◇産



米：○○産

写真提供：静岡県教育委員会

野菜：△△産

地産地消・・・消費者も安心して食料を調達。  
農業者も売り先がはっきりして、安心！



写真提供：始良市

